

四島のかけ橋

第 47 号
平成22年 8月31日
(火曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県民会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-1111 内線3618
発行人 綾井 祐一



平成22年度
北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会

平成22年度総会

北方領土返還要求運動神奈川県民会議

平成22年度総会を開催

北方領土返還要求運動神奈川県民会議では、七月三十日(金)午後三時十五分より、横浜市西区紅葉ヶ丘一丁目「もみじさか じよいぷらざ」(神奈川県民会議)二階会議室に、会員四十三団体を招集(出席十七名、委任二十四名、平成二十二年北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会を開催した。

新会長に田島信二県議会議長を選任

午後三時十五分、坂井神奈川県議会議長の国吉一奈川県民局企画調整課長 夫氏に替わり、先の県議会議長による開会の辞で始まり、で新たに神奈川県議会議長に選出された田島信二氏を議長に指名し、白石副議長が就任。第一号議案の選任については、選出母体の役員改選により、会長には、前

東地区神奈川ブロック協議会会長の関野勇氏に替わり、同副会長の亀井昇氏と、前神奈川県中小企業団体中央会専務理事の西森義博氏に替わり、同専務理事の嶋田幸雄氏をそれぞれ選出した。(新役員については、下記平成二十二年役員名簿の通りである。)

平成三年(川崎中原区選出)県議会議長に初当選以来、連続五期当選を果たす。この間、警察渉外常任委員会、水資源・みどり対策特別委員会、地域経済活性化特別委員会、厚生常任委員会、総務企画常任委員会、予算委員会、緊急経済対策調査特別委員会の各委員長を歴任。平成十九年五月二十二年五月、自由民主党神奈川県議会議員団長。知事表彰(地方自治功労)、全国都道府県議会議長表彰(十年、十五年)、神奈川県議会議員表彰(十五年)など受賞。神奈川県出身。五十二歳。

画(案)、第五号議案平成二十二年収支予算(案)を全会一致で承認し、午後四時十五分、閉会した。

◇ 田島信二会長 ◇

平成22年度役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 団体等の職 |
|------|--------|-------------------------|
| 会長 | 田島 信二 | 神奈川県議会議長 |
| 副会長 | 白石 俊雄 | 日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問 |
| | 高橋 幸一 | 日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会会長 |
| 事務局長 | 久保田 政宏 | 日本労働組合総連合会神奈川県連合会副事務局長 |
| 理事 | 綾井 祐一 | 北方領土問題対策協会神奈川県推進委員 |
| | 横田 和浩 | 神奈川県商工会議所連合会専務理事 |
| | 瀬戸 浩一 | 神奈川県農業協同組合中央会常務理事 |
| | 松尾 美智代 | 神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長 |
| | 松井 佑子 | 横浜市女性団体連絡協議会会長 |
| | 井上 早苗 | 川崎市地域女性連絡協議会会長 |
| 監事 | 亀井 昇 | 神奈川県傷痍軍人会副会長 |
| | 嶋田 幸雄 | 神奈川県中小企業団体中央会専務理事 |

会長就任にあたって

神奈川県議会議長 田島 信二



みなさん、こんにちは。ただいま会長にご選任をいただきまして神奈川県議会議長の田島信二でございます。白石副会長の進行で皆様方にご承認いただきましてありがとうございます。これから、皆様方とともにこの問題について取り組んで参りたいと思っております。

昭和三十二年の日ソ共同宣言から五十年、悲願たる北方領土はまだ返ってきません。この問題は領土の問題ですから、大変難

十一月に発足と伺っており、現在の役員の皆様方はじめ、先輩、各位に、尊い活動をしていただきまして、心より感謝を申し上げます。

ソビエト連邦という大きな国が、各共和国が独立した結果、国土を失ってしまったのです。この問題は、取り組んでいく、この姿勢が大事であり、県民会議といたしましても、世論を盛り上げる

灯台

平成二十一年十月に北方領土問題対策協会(以下「北対協」)から推進委員を委嘱されました。同年七月に逝去された連見さん(後任として神奈川県における北方領土返還要求運動の推進役として微力ながら活動させていた)だいたいと思っております。

推進委員については北対協のホームページに以下の文章が載っています。「独立行政法人北方領土問題対策協会では、北方領土返還運動が都道府県等地方行政機関と各種地方民間団体との強力な連携の下に効果的に展開され、また中央と地方相互間の連携強化を目的として、都道府県知事の推薦を得て「推進委員」を委嘱する制度を昭和五十年(一九七五年)十月に設け、以後毎年委嘱しております。推進委員は、地域における返還要求運動を効果的、効率的に実施するべく、協会や北方領土返還要求運動都道府県民会議、都道府県等と緊密な連絡を取り、各種事業の企画や実施における啓発活動を実践しております。当協会においては、推進委員相互間の情報交換等を図るため、昭和五十一年(一九七六年)八月二十日に「第一回都道府県推進委員全国会議」を開催し、以後毎年、開催しております。」

このような難しい課題でありますけれども、熱心な活動、これをこれからも引き継ぎ推進していきたいと思っております。本日御出席の皆様方におかれましては、一層の変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。私もまた皆様方と一緒に取り組むことをお約束申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

今後は、それらの情報を神奈川県民会議のホームページ等を通してお知らせするとともに、県民の声も国に対して率直に伝えていきたいと考えております。(綾井)

北方領土問題、最近のニュース

今年に入ってから北方領土関係のニュースをまとめて紹介する。

最近のニュースを見ていくと、首脳同士の会談では建設的な話し合いを期待させる発言が多いが、実際は対話集会の不参加や北方領土での軍事演習、記念日の制定など、ロシアの強硬姿勢を強く感じるニュースが多いように思う。

しかしながら、このような状況においても、四島一括返還を実現し、日本とロシアの真の友好関係を構築していくために、私たちは県民会議は、世論を盛り上げ、粘り強く北方四島の返還交渉を進められていくことを望む。

平成二十二年二月七日

「平成二十二年北方領土返還要求全国大会」が九段会館で開催され、元島民、鳩山前総理大臣、前原北方対策担当大臣らが参加。当県民会議からも各団体計三十七名が参加した。鳩山前総理大臣はあいさつで、「政権交代ができて、いろいろの促進のための特別措置に行いたいことはございませ

【産経新聞HP】

平成二十二年四月一日

「北方領土問題等の解決権交代ができて、いろいろの促進のための特別措置に行いたいことはございませ

【北特法】の

ですが、その中で最も果したい大きな思いが、北方領土問題を解決したい、その一念でございませ」と述べた。一方、ロシアは北方領土返還要求全国大会について、日口間の「友好的な協力関係の発展には役立たない」と不快感を表明した。

平成二十二年四月十三日

【現地時間】

【内閣府北方対策本部HP】
核セキュリティ・サミット出席のため訪米中の鳩山前総理大臣は、メドヴェージェフ・ロシア大統領との

平成二十二年三月十一日

ロシアは、北方領土のビザなし交流において、北方領土問題などについて両国に議論をしていきたいと述べた。これに対し、メドヴェージェフ大統領は、自分はこの問題から逃げるつもりはないと述べた。

ジェフ大統領は、自分はこの問題から逃げるつもりはないと述べた。

【北方領土問題対策協会HP】

平成二十二年六月二十六日

問題の最終的な解決のために首脳レベルで前進を図ることを目指している。これに対し、メドヴェージェフ

【北方領土問題対策協会HP】

平成二十二年七月

対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に

【産経新聞HP、外務省HP、時事通信】

平成二十二年七月二十八日

外務省がロシアにおける対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に

【産経新聞HP、外務省HP、時事通信】

平成二十二年七月二十八日

外務省がロシアにおける対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に

【産経新聞HP、外務省HP、時事通信】

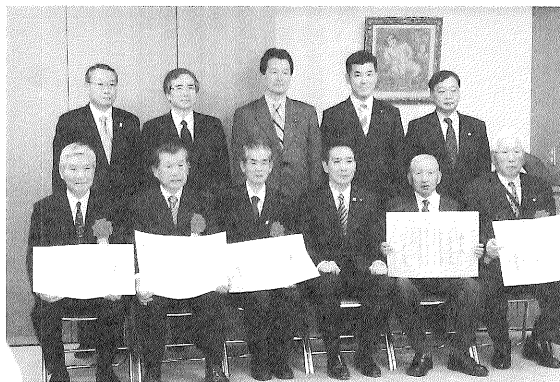
平成二十二年七月二十八日

外務省がロシアにおける対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に

白石副会長が内閣府大臣表彰

さる六月二十三日、第14回「北方領土返還要求運動推進功労者等」の内閣府特命大臣表彰式が行われ、白石副会長が、栄ある表彰を受けた。

なお、当



表彰を受ける白石副会長（前列左から二人目）

県民会議では、平成十七年に白鳥宏氏が、平成十七年に綾井推進委員が、平成二十年に蓮見勇氏が受賞されており、白石副会長が四人目の表彰となった。

神奈川県で関東甲信越ブロック会議開催

平成二十二年度関東甲信越ブロック北方領土関係者及び事務担当者会議は、幹事県である本県が開催

【現地時間】

平成二十二年七月

問題対策協会関係者ら二十名で、熱心な議論が交わされた。

【外務省HP】

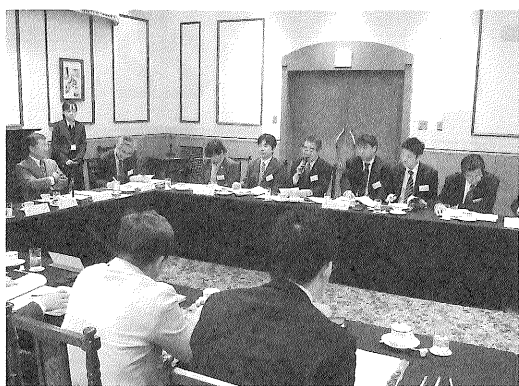
平成二十二年七月二十八日

外務省がロシアにおける対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に

【産経新聞HP、外務省HP、時事通信】

平成二十二年七月二十八日

外務省がロシアにおける対日世論調査の結果を発表。平成二十二年、十六年、十四年、十二年の調査に続いて実施。領土交渉については、七十六パーセントが現在も四島の帰属に



第26回

北方領土返還要求運動 神奈川県民大会

日時 平成22年11月29日(月)

18:00~19:45

場所 横浜情報文化センター 情文ホール

内容 記念講演ほか

編集後記

◇国吉前会長、一年間ありがとうございました。◇田島新会長よろしくお願います。◇ロシアの動向に懸念を覚える今、北方領土問題の前進に向けた菅政権による力強い外交に期待するとともに、我々としても県民会議の活動を着実に進めてまいります。(綾井)

